

鷲峰山山頂からの眺望について

鹿野町総合支所産業建設課

小鷲河地区まちづくり協議会や、地域の林野所有者等から「鷲峰山山頂の樹木が支障となり眺望が悪いため、支障木の伐採等により眺望の確保を望む」との要望があり、現在、森林管理署（所有者）、県緑豊かな自然課（中国自然歩道管理者）に伐採が可能か確認しているところです。

7月25日（火）に、国県市および地元関係者一同で山頂の現地確認を行うこととしています。

●山頂の様子 【H31.5月】



【H21.11月】



■鷲峰山について（鳥取県公式サイトより）

標高は921mです。山頂から東西に700m台の尾根が連なり、北側から眺めると、鷲が翼を広げたように見えることから名前がつけられました。大山と背比べをして勝ち、怒った大山に頭をすくいとられて捨てられたという伝説があります。

裾野が広く、変化に富む鷲峰山山腹の大部分は人工の針葉樹林ですが、南斜面にはブナの自然林もあり、秋の紅葉は大変美しいです。胸高直径80～100cmのブナが林立する中、若干のミズナラが混生しています。この山頂から北側を眺めると、湖山池、鳥取市街、鳥取砂丘、そして広大な日本海と水平線を望むことができます。



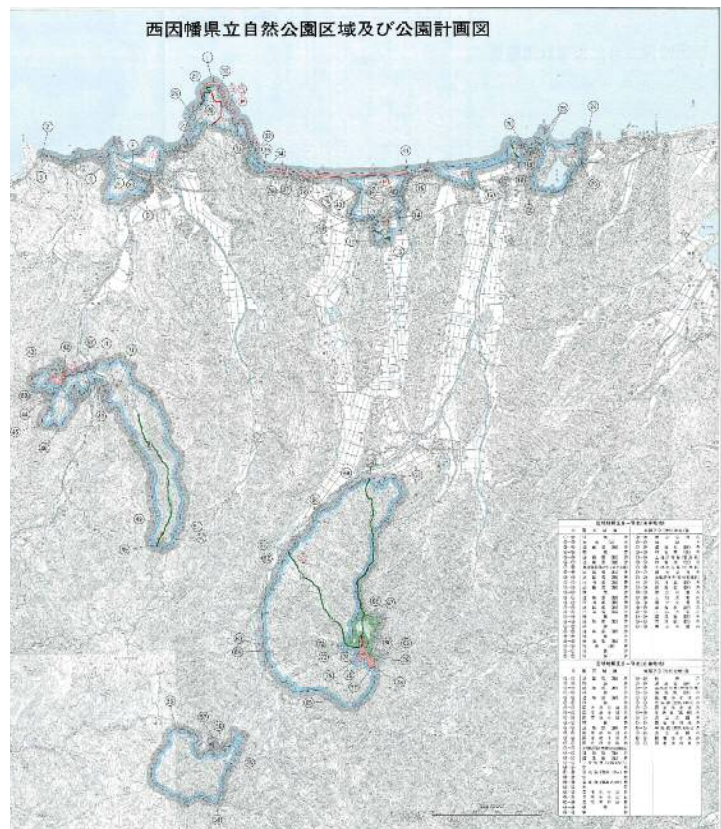
■西因幡県立自然公園について（県指定）

○鷲峰山、佐谷峠（鹿野町）不動滝、子守神社、八葉寺（青谷町）昭和62年4月28日指定（拡張指定）※既指定 昭和59年5月8日

<指定理由>

鷲峰山は気高郡第一の名山で、**眺望も良く**地区住民にとっては信仰と結びつき、大山と比肩される伝説でも知られる。山頂付近にはブナの自然林があり、鳥類、セミ、チョウ類の生息も多数見られる。鷲峰山麓には鹿野城跡があり歴史的史跡も多く、付近には温泉も湧出し国民保養温泉地として保護休養等の基地となっている。

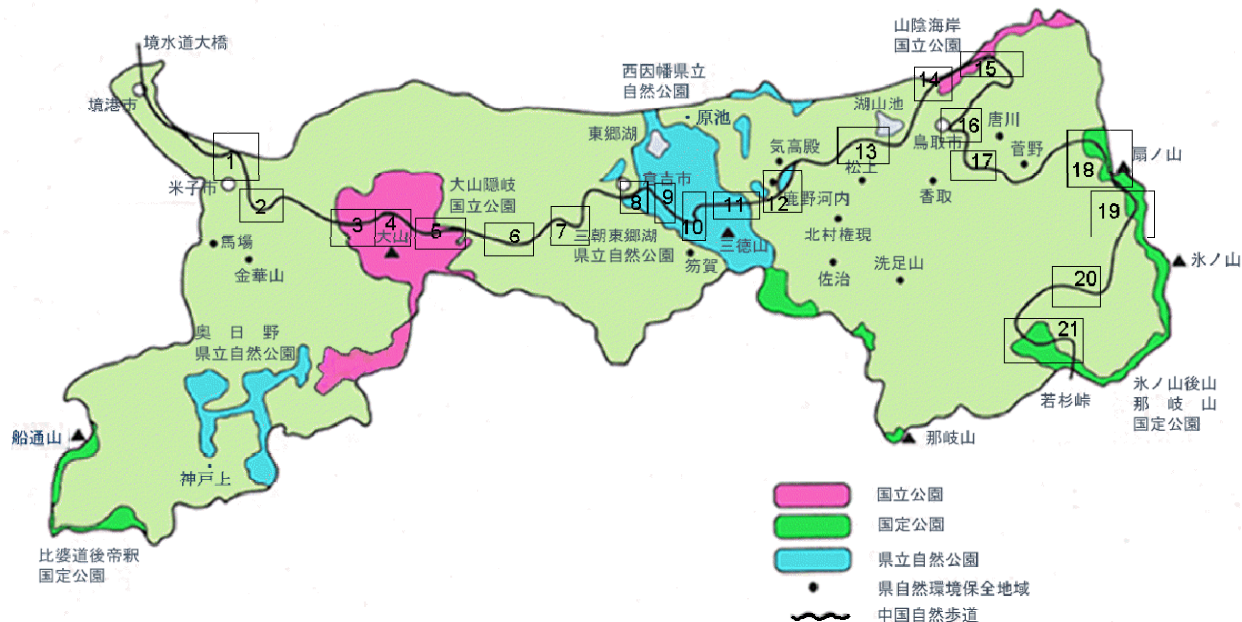
地理的にも県の東部、中部の文化圏の中間に位置しており、既指定の気高町から青谷町にかけての海岸の景観と一体化させ、有効かつ多角的な保護と利用を図る必要がある。



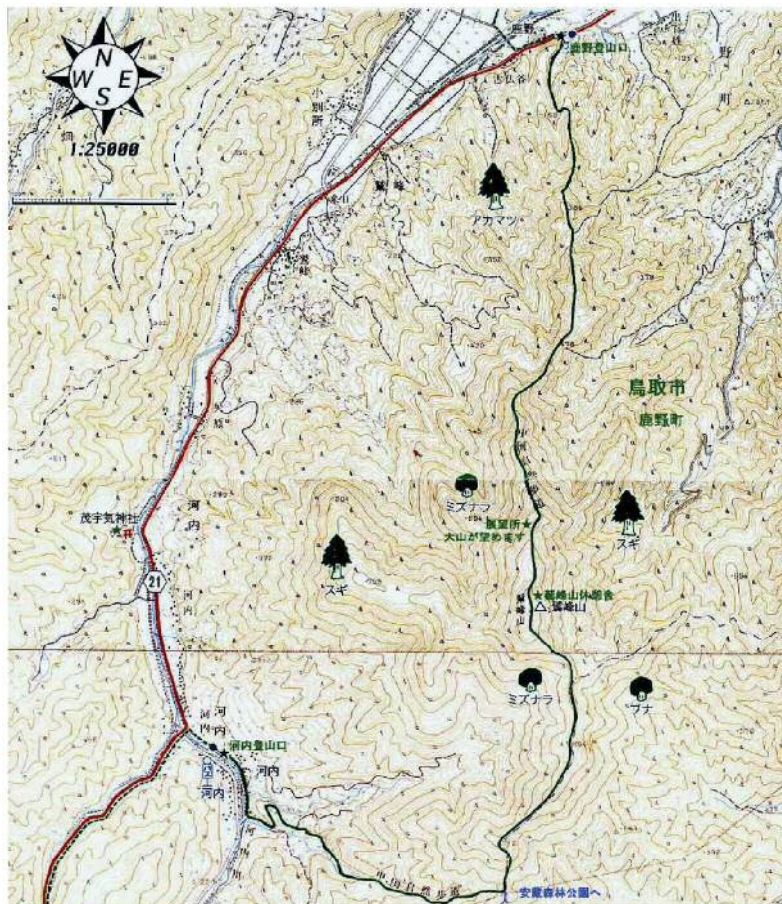
■中国自然歩道について（環境省指定）

中国自然歩道は、中国5県を一周する総延長2,295kmの長距離自然歩道です。四季を通じて手軽に、楽しく、安全に自らの足で歩くことで豊かな自然や歴史、文化とふれあい、自然保護に対する理解を深めることを目的としています。

鷲峰山は、鹿野町河内 ⇄ 山頂 ⇄ 鹿野（古仏谷）までの登山道が指定され、また鷲峰から山頂までの登山道が支線として指定されています。管理者である県（緑豊かな自然課）が年間数回の除草等の歩道維持管理を行っています。



12 拡大図



（環境省公式サイトより）

鳥取県内のコースは、島根県境から境港市に入り、弓ヶ浜半島、大山、倉吉打吹公園、三朝町三徳山、鳥取市鹿野町鷲峰山、鳥取砂丘、鳥取市久松山、鳥取市国府町稲葉山、扇ノ山、智頭町芦津等を経由し、若杉峠から岡山県に至る区間で延長は323.8kmです。

歩道には利用しやすいように指導標や案内板のほか、動植物や文化財の解説板も設けられています。